

東・北・西・守山支部 ブロックレポート

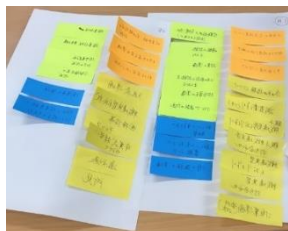


第5回ブロック学習会 H31. 1. 10(木)守山養護にて

特別支援学級・通級指導教室の運営について

前半は、小学校特別支援学級、中学校特別支援学級、小学校通級指導教室、中学校通級指導教室の学級・教室の年間計画についての提案がありました。

年間計画について確認をした後、みんなで学級・教室運営に必要なことについて話し合いました。月ごとに、それぞれの学級・教室運営について意見を出し合いました。様々な学級・教室の運営について学び合うことができました。



【付箋を貼った用紙】

「1月には、何をしている?」「書いてみよう。」と話し合いました。

特別支援学級、通級指導教室では、何をしているのか自分の意見を付箋に書いて、まとめて貼りました。事前に取り組むべき内容が明らかになり、改めて学級・教室の運営について書いてみたり、振り返ってみたりすることが大切だと感じました。

教育相談について

後半は、教育相談について守山養護学校の田村先生から話がありました。まず、「教育相談・就学先決定の手引き」から、教育相談の基本姿勢について紹介がありました。

そして、保護者の置かれた状態や考え・心情を理解することや保護者の意向を最大限に尊重しつつ、本人の教育を第一に考える姿勢を保つなど、担任や担当者としての心構えについて考えました。

また、児童生徒の実態把握や学びの場などについても学びました。



【学習会の様子】

「今、保護者と話すときに悩んでいることはありませんか?」との言葉をきっかけに、実際に保護者と話している内容や保護者と話した後の対応について話し合いました。

本当に保護者に寄り添うとは、どのようなことなのか、様々な方からの意見を聞くことができました。

全5回の東・北・西・守山支部ブロック学習会では、事前にアンケートや準備にご協力をいただきました。また、皆さんと様々なことについてたくさん話し合いをして、学びやつながりを深めることができましたと感じました。ありがとうございました!

今回は、全体学習会です。日時・場所は、**2月28日(月)名古屋市教育館**です。ご参加をよろしくお願いいたします。